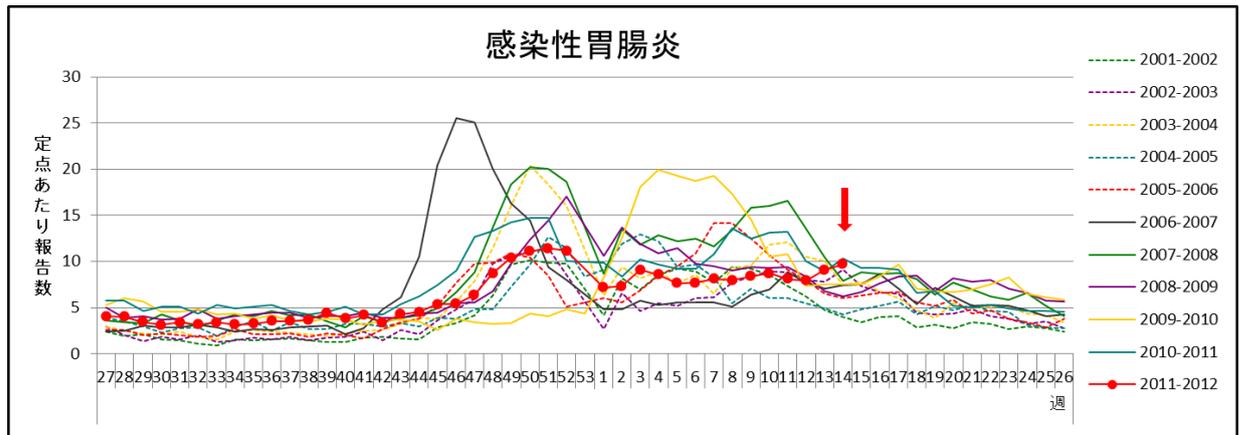


感染性胃腸炎情報 第 14 週 2012 年 4 月 2 日～4 月 8 日

○岡山県内の患者報告数は 523 名（ 定点あたり 9.69 人 ）で、2 週つづけて増加しました。



※感染性胃腸炎は、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、前年 27 週 ～ 今年 26 週を 1 シーズンとして、グラフを作成しています。

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、前週よりやや増加し（ 54 定点医療機関 定点あたり 9.07 → 9.69 人 ）、美作地域（15.50 人）、倉敷市（15.27 人）で患者が多くなりました。患者の年齢分布は 0-5 歳の低年齢層が全体の 70% を占め、中でも 0-2 歳の乳幼児が増加傾向です。

2 月～5 月は [ロタウイルスによる感染性胃腸炎](#)が増加します。ロタウイルスは 0-2 歳の乳幼児に患者が多く、脱水をきたすなど重症例が多いと言われています。ひきつづき、手洗いを励行するなど、感染予防に努めましょう。

